

【図書名等】 職長の安全衛生テキスト
 コード No.25260-0301 第3版 定価 864 円（本体 800 円＋税）
 （コードおよび定価は現行どおりです。）

【発行日】 平成 29 年 1 月 31 日

【改訂の概要】

改訂のあらまし	該当頁
<p>今回の改訂では、最近の法令改正に対応するとともに、第2編の章立てを、職長の職務をより理解しやすくするために、まず人、物、作業に関する項目、次にそれらと総合的に関連するリスクアセスメント等の項目に並べ替え、さらに、記述、図表をよりわかりやすく改めました。</p> <p>以下に、改めた章立てと主な改訂内容について記します。</p>	
<p>第1編 職長の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職長の役割・機能を、「先取りの安全衛生管理、情報管理、部下の育成」の3点に整理し、それに伴う記述・図の修正、仕事の構成要素（4M）に関する図の追加 	13～21
<p>第2編 職長の職務</p> <p>第1章 指導・教育の進め方（第2版：第1章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の表形式化等による整理・修正 	22～32
<p>第2章 監督・指示の方法（第2版：第2章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の表形式化による整理・修正 ・4(2)として、「コミュニケーション技法の習得」に関する記述、図の追加 	33～42
<p>第3章 適正配置（第2版：第4章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の修正・整理と統計データの更新、事故の型別の図の追加 ・「作業者の特性の中で、特に把握しておくべき4つの要件」に関する表の追加 ・「（参考）労働安全衛生法に基づく資格等の概要」の修正 	43～55
<p>第4章 設備の改善（第2版：第6章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1(2) リスクアセスメント対応」の記述の追加 ・機械包括安全指針の概要図を第11章に移動。 	56～61
<p>第5章 環境改善の方法と環境条件の保持（第2版：第7章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症に関する記述の修正・発生メカニズムの図の変更 ・腰痛予防対策に関する記述の修正・予防対策に関する表の変更、腰痛を発生させるリスクの表の追加 ・「近年改正された粉じん障害防止対策のための通達一覧」に関する表の追加 	62～101

	<ul style="list-style-type: none"> ・有機溶剤中毒に関する記述の修正、「有機溶剤等の区分の表示」に関する図等の追加、特別有機溶剤に関する記述・表の追加 ・表示（ラベル）、安全データシート（SDS）、危険有害性を示す標章等の化学物質管理に関する記述の追加 ・保護具に関して、「安全帯の種類と形状」に関する図、電動ファン付き呼吸用保護具に関する記述の追加 ・受動喫煙の防止に関する記述の追加 ・ストレスチェック制度等メンタルヘルスに関する記述、図の追加 	102～117
第6章	<p>整理整頓と安全衛生点検（第2版：第9章、第7章（一部））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2版で第2編第7章にあった「整理・整頓の進め方」を本章に移動 ・設備の定期点検に関する記述の修正、チェックリスクの要件に関する表の追加 	
第7章	<p>作業手順の定め方（第2版：第3章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1 作業手順はなぜ必要か」の記述の修正 ・「2 作業手順書とは」の記述の箇条書き化等による整理・修正 ・「3 作業手順書作成のポイント」の記述の修正、作成の進め方の表形式化 	118～127
第8章	<p>作業方法の改善（第2版：第8章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の修正 	128～133
第9章	<p>異常時における措置（第2版：第10章）</p>	134～139
第10章	<p>災害発生時における措置（第2版：第11章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の修正、「2 救急救命処置」に関する記述の追加 	140～146
第11章	<p>リスクアセスメントの実施とその結果に基づくリスク低減措置（第2版：第5章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械設備に関するリスクアセスメント、化学物質のリスクアセスメント、健康問題（暑熱、腰痛等）に関するリスクアセスメントの記述の追加 ・化学物質、粉じんに関するリスクアセスメント実施例の追加 	147～168
第12章	<p>労働災害防止についての関心の保持および労働者の創意工夫を引き出す方法（第2版：第12章）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の表形式化等による整理・修正 ・職場の安全衛生活動の進め方(例)の図の追加 	169～177
参考1	<p>職場の立場よりみた労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）（第2版：参考1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OSHMSの最近の動向に関する記述の修正 	178～194
参考2	<p>ゼロ災害全員参加運動と職長の関わり（第2版：参考2）</p>	195～202
資料	<p>向老者の心身機能の特性（第2版：資料）</p>	203